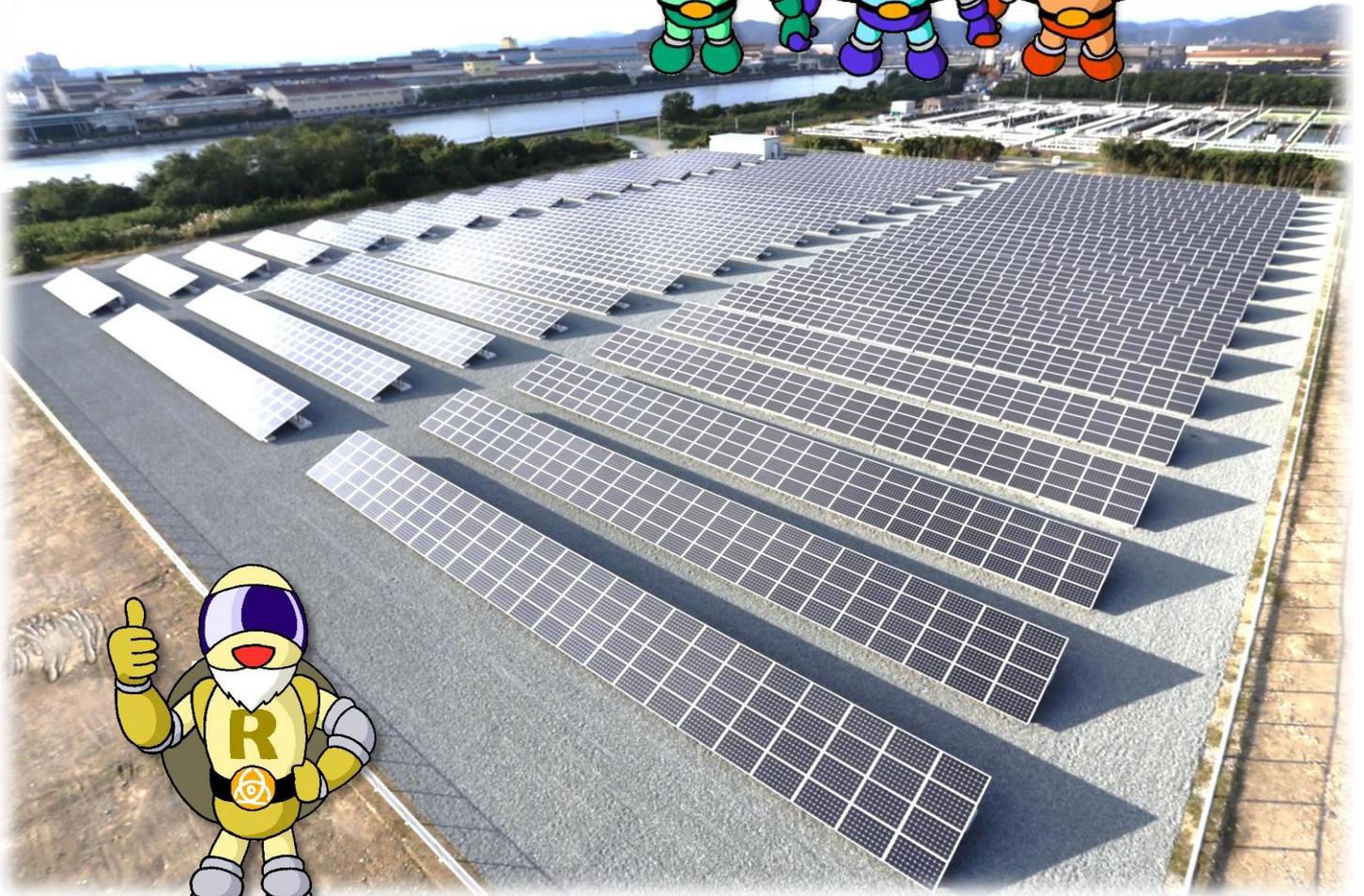
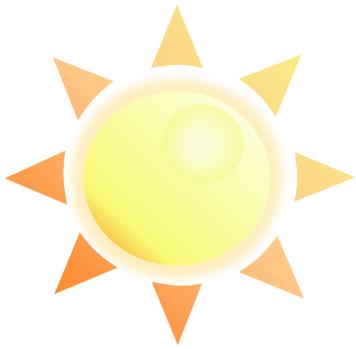


中部析水苑

メガソーラー発電所



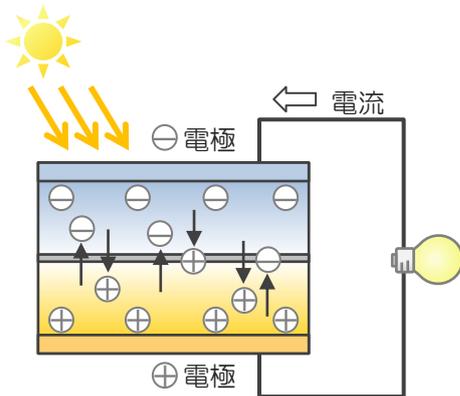
姫路市下水道局

下水道イメージキャラクター「ホール☆マン」

設備概要

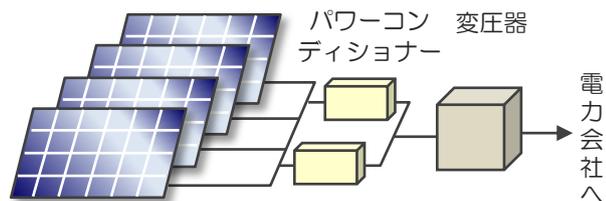
事業者	姫路市下水道局下水道管理センター
設置場所	中部析水苑 姫路市飾磨区今在家1351番地22
敷地面積	約20,000 m ²
発電最大電力	1 MW
年間発電量	111万 kWh / 年 (推定) (一般家庭 約300世帯分に相当)
温室効果ガス削減量	570 t-CO ₂ / 年 (平成25年12月19日公表「電気事業者別CO ₂ 排出係数」 関西電力(株)の実排出係数より算出)
太陽電池	単結晶シリコン型 4,032枚
パワーコンディショナー	500 kW 2台
発電開始	平成26年11月

太陽光発電と送電のしくみ



太陽の光エネルギーを電気エネルギーに変える変換器『太陽電池』を使って発電します。太陽電池は、p型とn型という2種類の半導体が重なったもので、光が当たると半導体中の電子が動き出し、電気が発生します。

太陽電池から発生する電気は直流なので、パワーコンディショナーを使って交流に変換し、変圧器を通して送電できる電圧にして、電力会社の送電網に送ります。



中部析水苑の紹介



中部析水苑は姫路市最大の下水道終末処理場であり、昭和54年4月に供用開始しました。姫路市の人口の57.5%にあたる汚水を処理しており、平成25年度末の処理能力は220,000m³/日となっています。

姫路市下水道管理センター 中部析水苑

姫路市飾磨区今在家1351番地22

Tel 079-234-3506